

# 事業評価票

<b>74</b>	<b>英語教育の推進</b> (教育庁指導部／一般会計)	事業開始	平成 25 年度
		事業終了予定	平成 ー 年度

**【局評価】**

<b>1</b>	<b>どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか</b>
<p>○ 中学校、高等学校と6年間英語を学んでも多くの日本人が英語を使ってコミュニケーションを図ることができないといわれる現状を打破するため、小学校から高等学校に至るまで一貫した英語教育の充実を図る。</p>	
<b>根拠法令等</b>	学校教育法、学習指導要領、東京都教育ビジョン(第3次)

<b>2</b>	<b>どのように取り組み、どのような成果があったか</b>
<p>○ 小学校での円滑な外国語活動の実施に向け、小学校外国語活動アドバイザー事業により、中学校英語科教員経験者等を小学校に派遣し、小学校第5・6学年の学級担任が指導や助言を受けられる機会を日常的に設け、指導力の向上を図り、授業改善を推進してきた。</p> <p>○ 都立高校10校を東京グローバル10に指定し、外国人指導者の重点配置による少人数指導の徹底等、英語授業の改善や教員の指導力向上に向けた取組を実施し、「使える英語力」の育成を行っている。</p>	

<b>3</b>	<b>どのような課題や問題点があったか</b>
<p>○ 学校間の接続(小・中連携、中・高連携)が十分とは言えず、進学後に、それまでの学習内容を発展的に生かすことができていない状況に対して、平成32年度に小学校高学年において英語を教科化し、小・中・高等学校を通じた一貫性のある英語教育の実現を予定している。そのため、小学校英語教科化に向けた教員の指導力を更に向上させていくことが課題となっている。</p> <p>○ 高等学校における「使える英語力」の育成に当たり、生徒一人ひとりが英会話を行う時間が限定的であることが課題となっている。また、4技能(聞く、話す、読む、書く)を重視した大学入試改革も踏まえ、教員の英語力・指導力の更なる向上が課題となっている。</p>	

<b>4</b>	<b>局として、事業をどうしていきたいか</b>						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">移管・終了</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他				
<p>○ 小学校英語教科化に向け、これまで実施してきた小学校外国語活動アドバイザー事業を拡充し、英語教育推進地域(仮称)を指定するとともに、都内各地域の英語教育推進リーダーを中心に教員の指導力向上、教育課程や教材の開発、外部人材の活用等を行い、地域内外の範となる取組を実施していく。</p> <p>○ 東京グローバル10指定校に加え、新たに英語教育推進校(仮称)を40校指定し、オンライン英会話の導入等により、取組を強化していく。また、教員の英語力向上に向けた研修の拡充や外部検定試験への支援を行い、都立高校で広く「使える英語力」を育成していく。</p>							
<b>歳入</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">26年度決算額</td> <td style="width: 50%;">— 千円</td> </tr> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>— 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度見積額</td> <td>— 千円</td> </tr> </table>	26年度決算額	— 千円	27年度予算額	— 千円	28年度見積額	— 千円
26年度決算額	— 千円						
27年度予算額	— 千円						
28年度見積額	— 千円						
<b>歳出</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">26年度決算額</td> <td style="width: 50%;">8,865 千円</td> </tr> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>57,938 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度見積額</td> <td>899,828 千円</td> </tr> </table>	26年度決算額	8,865 千円	27年度予算額	57,938 千円	28年度見積額	899,828 千円
26年度決算額	8,865 千円						
27年度予算額	57,938 千円						
28年度見積額	899,828 千円						

**【財務局評価】**

<b>5</b>	<b>財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか</b>
<p>○ 世界一の都市東京を支え、国際社会で活躍するグローバル人材を育成するためには、英語教育の充実により「使える英語力」を育成していくことが重要である。</p> <p>○ 小学校高学年における英語の教科化など国等の動向も踏まえながら、事業効果を見極めた上で英語教育を充実していく必要がある。</p>	

<b>6</b>	<b>28年度予算で、どのように対応したか</b>				
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">移管・終了</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
<p>○ 規模・経費を一部精査した上で、所要額を計上する。</p>					
<b>歳入</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">28年度予算額</td> <td style="width: 50%;">— 千円</td> </tr> </table>	28年度予算額	— 千円		
28年度予算額	— 千円				
<b>歳出</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">28年度予算額</td> <td style="width: 50%;">618,828 千円</td> </tr> </table>	28年度予算額	618,828 千円		
28年度予算額	618,828 千円				